

## NEWS RELEASE

日本板硝子株式会社  
2020年10月8日

### 日本板硝子のヘッド・アップ・ディスプレイ対応ガラスが ゼネラルモーターズの北米で 2021 年発売予定の新型 SUV 車すべてに採用されました

日本板硝子株式会社(東京都港区、代表執行役社長兼 CEO 森 重樹、以下 NSG)のヘッド・アップ・ディスプレイ(HUD)対応フロントガラス<sup>\*1</sup>が、ゼネラルモーターズ(GM)が 2021 年に北米で発売を予定するすべての新型フルサイズ SUV 車 - シボレー タホ & サバーバン、GMC ユーコン/ユーコン XL および、キャデラック エスカレード/エスカレード ESV モデルに採用されました。

今回採用された最新の 15 インチマルチカラー HUD は、米国で人気の高い各 SUV 車におけるドライバーの安全性向上に貢献します。

NSG 独自の高精度プレス技術<sup>\*2</sup>は、HUD に必要な複雑な形状で面精度<sup>\*3</sup>の高いフロントガラスの製造に強みを発揮します。HUD 等の運転支援システムの技術革新により、高性能の自動車用ガラスの需要は世界的に拡大を続けています。今回の GM 向け HUD 対応フロントガラスをはじめ、ユーザーの期待に応える自動車用ガラスの開発に積極的に取り組んでまいります。



2021 GMC Yukon & Yukon XL

ヘッド・アップ・ディスプレイ(イメージ)

- \*1 直接情報を映し出すことができるフロントガラスです。
- \*2 高精度プレス工法は、高温に熱したガラスを 1 枚ずつ型にあわせてプレス成形する曲げ加工方法です。ガラス自体の重力によって自然成形を行う自重工法に比べ、ガラスを深く曲げるまたは立体的に曲げるような難しい成形や、ガラスに高い面精度が求められる場合に適しています。
- \*3 フロントガラスが設計通りに成形される精度。

**日本板硝子株式会社 (NSG グループ)** は、建築用・自動車用ガラスおよび高機能ガラス製品の分野における主要メーカーです。1918 年に創業し、グループ従業員数は約 27,000 人。世界各地に主要な製造拠点をもち、100 か国以上で製品の販売を行っています。 <https://www.nsg.co.jp>

日本板硝子株式会社 広報部

〒108-6321 東京都港区三田 3-5-27

電話 : 03-5443-9477 F A X : 03-5443-9543